

## ■講師陣（講師・認定メンバー、メンター、ファシリテーター）プロフィール

（敬称略）

### ◇田中 淳夫：2017年9月30日登壇

特定非営利活動法人 銀座ミツバチプロジェクト 理事長及び代表世話人

（株）紙パルプ会館 専務取締役農業生産法人(株)銀座ミツバチ 代表取締役、

著書に「銀座ミツバチ物語」「銀座ミツバチ物語 part 2」時事通信社、共著に「銀座・ひとと花とミツバチと」CME コデックス、「新銀座学」さんこう社。

受賞「あしたのまち・くらしづくり活動賞」財あしたの日本を創る協会 2006年、「Eco Japan Cup2008」ライフスタイル部門元気大賞 2008年、「環境大臣賞」2010年6月、農林水産省「フードアクションニッポン研究開発部門」入賞 2011年12月、農林水産大臣より「食と地域の絆づくり」優良事例として表彰受賞 2012年4月。 <http://www.gin-pachi.jp/top.html>

### ◇内藤 達也：2017年9月30日登壇

国分寺市副市長

1979年国分寺市入職。こくぶんじ市民活動センター長、都市計画担当部長、都市建設部長、総務部長、政策部長等を経て、2016年より現職。日本協働政策学会理事。特定非営利活動法人さがみはら環境活動ネットワーク会議副代表理事。

2012~2014年明治大学経営学部特別招聘教授。共著に「地域再生と戦略的協働」（ぎょうせい）、「ソーシャル・エンタープライズ」（丸善）、「ケースで学ぶまちづくり」（創生社）等。

### ◇森田 真由子：2017年9月30日モデレーター

一般社団法人 DSIA 理事

企業の中途採用戦略支援に従事する中で、多様な「はたらく」の在り方、新しい「個と組織の関係性」が未来を創ると感じ、〈個人が主体的に「はたらく」を創造する社会デザイン、社会イノベーション〉を研究テーマに大学院にて研究（MBA in Social Design Studies）。多様なセクターを繋ぐプロジェクトに参画しながら、くらしごと style プロジェクト 代表、築山の家・知縁×地縁・主宰/ディレクターを務める。

### ◇大森 康宏：2017年10月28日講師

国立民族学博物館名誉教授

専門は映像人類学。パリ第10大学修了（ジャン・ルーシュに師事）。『津軽のカミサマ』、『私の人生—ジプシー・マヌーシュ』、『サンチャゴ・デ・コップステラへの巡礼』他、撮影・制作監督作品受賞作多数。フランス・シュロの葉勲章 パルム・アカデミック勲 4等受章。国立民族学博物館、立命館大学映像学 部教授・学部長を歴任。

### ◇安藤 美奈：2017年10月28日講師

東京藝術大学卒、慶應義塾大学大学院アート・マネジメント分野修了。

コンサルティング・ファームにて文化施設を中心としたコンサルティング、M&A に従事する。現在、マーケティング・リサーチ企業の運営に携わりながら、東京藝術大学非常勤講師として、ミュージアム・マーケティング、文化観光に関する調査・研究を行い、アート・マネジメント関連の受託事業や芸術祭など多くのアート・プロジェクトに参画している。

**◇服部 篤子：2017年11月18日講師**

一般社団法人 DSIA 副代表理事

阪神淡路大震災後、NPO 研究の普及を意図した総研大スコーププロジェクトに参画。2001 年、CAC 社会起業家研究ネットワークを設立、人財育成に取り組む。現在、立教大学大学院、明治学院大学等にて教鞭をとるほか、休眠預金等活用審議会委員、日本 NPO 学会副会長等。主な編著に、『未来をつくる企業内イノベーターたち』、『ソーシャル・イノベーション：営利と非営利を超えて』。

**◇岡田 仁孝：2017年12月2日 講師**

一般社団法人 DSIA 代表理事、上智大学名誉教授

専門は経済社会学。「ビジネスを通しての途上国での貧困削減」が現在の活動の中心。経産省にて「CSR-BOP ウォッチ」を開催中。世界銀行、国連大学、ウィスコンシン大学等の国際的な研究活動が多い。ウィスコンシン大学マディソン校（1987、1998）、ケンブリッジ大学(2001)、オックスフォード大学(2001)、マックス・プランク研究所（ケルン）(2008)にて客員研究員。現在、東京国際大学国際戦略研究所所長・教授。

**◇坂本忠弘：2018年1月27日 講師**

地域共創ネットワーク（株）代表取締役

財務省・金融庁での行政経験を経て、地域共創ネットワーク（株）を設立。地域金融機関の新たなビジネスモデルづくりや、地域企業の経営事業支援に取り組む。東北震災復興では財団方式の共益投資基金、官民機構では地域ファンドの立ち上げと運営に関わる。現在、信用金庫や信用組合のアドバイザーや上場事業会社の社外取締役を務め、経済産業省の産学金連携推進事業にも関わる。1966年生、奈良県出身。

**◇藤岡 巧：起業コース・メンター**

株式会社モナッド&シード 代表取締役、朝日税理士法人 大阪事務所代表・税理士

経営コンサルティング会社勤務を経て独立。と同時に、7年間ベンチャー企業の立ち上げに COO として携わり、技術と商品のブランディングに取り組む。最近では、ハワイのカフェ MORNINGGLASS COFFEE+CAFÉ の世界展開プロジェクトに着手。しごと能力研究会会員・監事。

**◇酒井里奈：フィールドパートナー、2017年10月7～8日奥州合宿**

国際基督教大学（ICU）卒業。富士銀行、ドイツ証券などに勤務。プロジェクトファイナンス、M&A 等を担当。発酵技術に興味を持ち、東京農業大学応用生物科学部醸造科学科に入学、09年3月卒業。同年、株式会社ファーマンステーション設立。

研究テーマは地産地消型バイオエタノール製造、未利用資源の有効活用技術の開発。

日本起業家賞 2014 ファイナリスト、第3回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション特別賞「地域イノベーション賞」、ブリティッシュ・ビジネス・アワード（BBA）2014 Community Contribution 等を受賞。好きな微生物は麹菌。好きな発酵飲料はビール。

◇鈴木進一：フィールドパートナー、2017年11月2～4日奄美合宿

千葉県船橋市生まれ。昭和62年に株式会社エックス都市研究所入社。

「環境」を切り口としたコンサルタントとして、国や地方自治体を主な対象とし国内外で活動を行う。昨年7月から同社九州事務所長として九州圏に活動拠点を移し環境を組み込んだ「地域創生」モデルを検討。

世界自然遺産登録を目指す奄美大島を対象の一つに選び、事務所のある北九州市と奄美大島、家族のいる埼玉の3ヶ所で仕事と生活を楽しむライフスタイルを実践中。